

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	建築論・建築意匠小委員会	主 査 名：坂牛卓 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：石田 潤一郎
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	目的 (1) 日本および海外の建築論・建築意匠に関する研究の持続的収集 (2) 建築論・建築意匠論研究の主要概念の抽出 (3) 学際的、国際的研究交流 (公開研究セミナーの開催) (4) 研究成果の公表 (公開研究会の記録の刊行)	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：坂牛卓 (東京理科大学) 幹事：奥山信一 (東京工業大学)、藤原学 (京都大学) 委員：入江正之 (早稲田大学)、岡河貢 (広島大学)、岸田省吾 (東京大学)、小林克弘 (首都大学東京)、櫻木直美 (アースワークス)、白井秀和 (福井大学)、末包伸吾 (神戸大学)、崔康勲 (法政大学)、西垣安比古 (京都大学)、西村謙司 (日本文理大学)、水上優 (兵庫県立大学)、三田村哲哉 (兵庫県立大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築論事典改訂 WG： 『建築論事典』を見直し新たな建築論の問題群の書籍化を目指す。	
2018 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	・今年度なし
講習会	・今年度なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	・今年度無し
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	・今年度なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築論の問題群検討のための第二次アンケート (回答率 5 割、51 名より回収) を 5 月に行い分析を加えそれを元に上記研究会、パネルディスカッションを行う。(ほぼ計画通り進行中) ・建築論の問題群研究会、2018/11/4 @東京理科大学 参加者数 30 名 ・2019 年 3 月 9 日には有志によるパネルディスカッション@法政大学を開催。参加者 140 名
委員会活動の問題点 ・課題	・現在のところ計画通り進行している。来年度の二つの研究会、PD、シンポジウムの計画を具体化していきたい。